

変更理由書

(発注担当課：下水道施設課)

- 1 工 事 名 : 5－4 公共（補）污水管渠築造工事
- 2 工事場所 : 上尾市大字小敷谷地内
- 3 工 種 : 土木一式工事
(建設業法上の29分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	令和 5 年 8 月 2 1 日から 令和 6 年 3 月 2 2 日まで	—
契 約 金 額 (税 込)	5 5 , 5 3 0 , 2 0 0 円	5 9 , 4 2 4 , 2 0 0 円
工 事 概 要	薬液注入工：50本 取付管工（開削）：4箇所	薬液注入工：46本 取付管工（開削）：0箇所 [新規] 取付管推進工：3箇所 試掘工：7箇所 足掛金物撤去・設置工：14本 諸経費動向調査：1式

5 変更理由

本工事において、契約締結後の下記事由により数量の増減が生じるため、変更する。

1. 試掘工について

契約締結後、工事施工に当たり東日本電信電話㈱と協議を行ったところ、人孔および管渠が NTT 設備と近接することが想定されるため、試掘調査の指示があったことから、試掘工を追加し変更する。
[新規] 試掘工：+7 箇所

2. 薬液注入工について

契約締結後の試掘調査の結果、No. 216-7-1 人孔下流坑口において、NTT の管路が想定位置と異なる位置に埋設されていたため、当該区間の薬液注入本数を 4 本減とし、変更する。
薬液注入工：-4本

3. 取付管について

取付管を開削工法で施工する際に、施工業者の指摘より、当初想定していたよりも深く掘削する必要があることが判明した。それに伴い作業日数の増加、通行止め期間の延伸が必要となるが、当該路線は 2 件の隣接工事（5-1 公共（補）污水管渠築造工事、5-1 公共小敷谷（補）污水管渠築造工事）の迂回路となっており、隣接工事への影響が大きいこと、また沿線住民、店舗からも早期の開放を求められているため、通行止め期間を短縮できる推進工法に変更する。また、沿線地権者より、取付管を本路線ではなく、他路線へ接続したい旨要望があったため、取付管数を変更する。
取付管工（開削）：-4 箇所 [新規] 取付管推進工：+3 箇所

4. 足掛金物の撤去・設置について

No. 13-C-1 人孔への内副管の設置に伴い、人孔内の足掛金物が支障となることが判明し、移設が必要となることから、14 本の撤去・設置工を追加し、変更する。
[新規] 足掛金物撤去・設置工：14 本

5. 諸経費動向調査について

今後の適正な積算・契約に資することを目的とした諸経費に関する調書の作成を追加し、変更する。
[新規] 諸経費動向調査：+1 式

以上の結果、増額変更する。